

製品名: リボソームタンパク質 S3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17185**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	30kDa

抗原情報

遺伝子名	RPS3
別名	RPS3; OK/SW-cl.26; 40S ribosomal protein S3
遺伝子 ID	6188.0
SwissProt ID	P23396
免疫原	抗血清はヒト RPS3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

背景

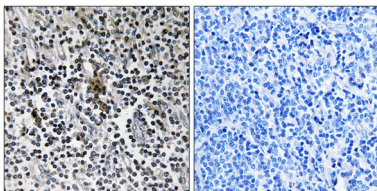
リボソームは、タンパク質合成を触媒する細胞小器官で、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4種類の RNA と約 80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、40S サ

プユニットの構成要素であるリボソームタンパク質をコードしており、翻訳開始ドメインの一部を形成しています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の S3P ファミリーに属します。マウスとラットのタンパク質研究により、このタンパク質は紫外線誘発性 DNA 損傷の修復に関与するエンドヌクレアーゼとして、リボソーム外での役割を果たすことが実証されています。このタンパク質は細胞質と核の両方に存在し、核小体には存在しないようです。この遺伝子は、隣接する正常結腸粘膜と比較して、結腸腺癌および腺腫性ポリープで高レベルの発現が観察されています。この遺伝子は、小さな核小体 RNA 遺伝子 U15A および類似性: リボソームタンパク質 S3P ファミリーに属します。類似性: 1つの KH タイプ 2 ドメインを含みます。、

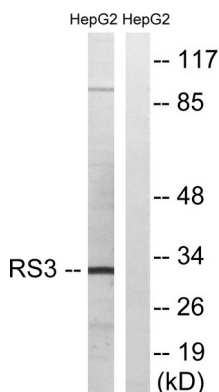
研究分野

リボソーム;

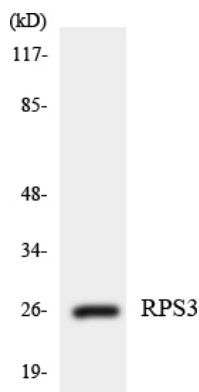
画像データ



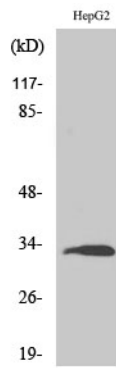
RPS3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RPS3 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RPS3 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



リボソームタンパク質 S3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析